



<http://www.danonecup.jp>

PRESS RELEASE

DNC11JPN-025

2011年9月8日

報道機関 各位

ダノンネーションズカップ 2011 in JAPAN 実行委員会

『ダノンネーションズカップ 2011 in JAPAN』
川崎フロンターレ U-12 優勝！世界大会へ！

4年連続、日本を代表しての世界大会出場が決定！！

「ダノンネーションズカップ 2011 in JAPAN」(特別協賛：ダノンジャパン株式会社、ダノンウォーターズオブジャパン株式会社)は9月3・4日にマリノスタウンにて決勝大会を開催し、川崎フロンターレ U-12 が優勝、予選参加 96 チームと J リーグ下部組織 18 チーム計 114 チームの頂点に立ちました。

予選大会を勝ち抜いた 12 チームに J リーグ下部組織 18 チームを加えた 30 チームで戦った決勝大会には、選手 400 人以上が参加し、グループリーグ・順位決定トーナメントを 2 日にわたり戦いました。3 日は、5 チーム×6 グループに分かれての予選グループリーグを戦い、各グループ上位 2 チームと各グループ 3 位チームの中から上位 4 チームの合計 16 チームが順位決定トーナメントに進出し、他のチームはフレンドリーマッチを 4 日に行いました。

決勝戦後に行われた表彰式では、EXPG や球舞、イナズマイレブンがパフォーマンスで会場内を盛り上げ、3 位・2 位チームの表彰、個人賞の表彰、そして優勝チームの表彰を華やかに彩りました。

なお、大会参加者を含め 2 日間で約 5500 名の方に来場いただき。会場内では、特別協賛社のダノンジャパンより約 7000 個のヨーグルトが配布され、配布場所に多くの子どもたちが集いました。

また、「ダノンネーションズカップ&ピースボール 東日本大震災 サッカーファミリー応援プロジェクト」として、東北地方のサッカーができない子どもたちへ向けたメッセージを全参加選手が大会オリジナルフラッグに書き込みました。参加選手の熱い気持ちのこもったメッセージ入りフラッグは、サッカーボールなどと一緒に、被災地のサッカーチームに寄贈されます。

「ダノンネーションズカップ 2011 in JAPAN」は、日本で唯一の世界につながる JFA 後援の U-12 のサッカー大会です。世界大会(ダノンネーションズカップ)に出場する日本の代表チームを決める本大会は、全国各地の強豪チームが数多く参加する本大会を通じて、子どもたちに世界とつながる機会を提供するだけでなく、サッカーを通じて他チームとの交流や親睦を図り、フェアプレー精神、チームワーク、健全な心身を育てる場となっています。本国内大会は、2004 年から毎年開催されていますが、今年はより多くの子どもたちに世界との戦いを挑むチャンスを提供するべく、大会史上初めて、神奈川・愛知・大阪の 3 会場から参加チームを募って予選大会を実施することとなりました。

世界大会は、10月7日(金)～9日(日)にスペイン・マドリッドにて行われます。世界 40 か国の予選を勝ち上がったチームが参加し、決勝戦はサンチャゴ・ベルナベウスタジアムにて開催します。昨年日本を代表し出場した川崎フロンターレ U-12 は 5 位に入りました。今年も善戦が期待されます。

ぜひ世界大会での川崎フロンターレ U-12 の活躍にもご注目ください！

<ダノンネーションズカップ 2011 in JAPAN 決勝大会>

開催日時：9月3日(土)、4日(日)

開催場所：マリノスタウン

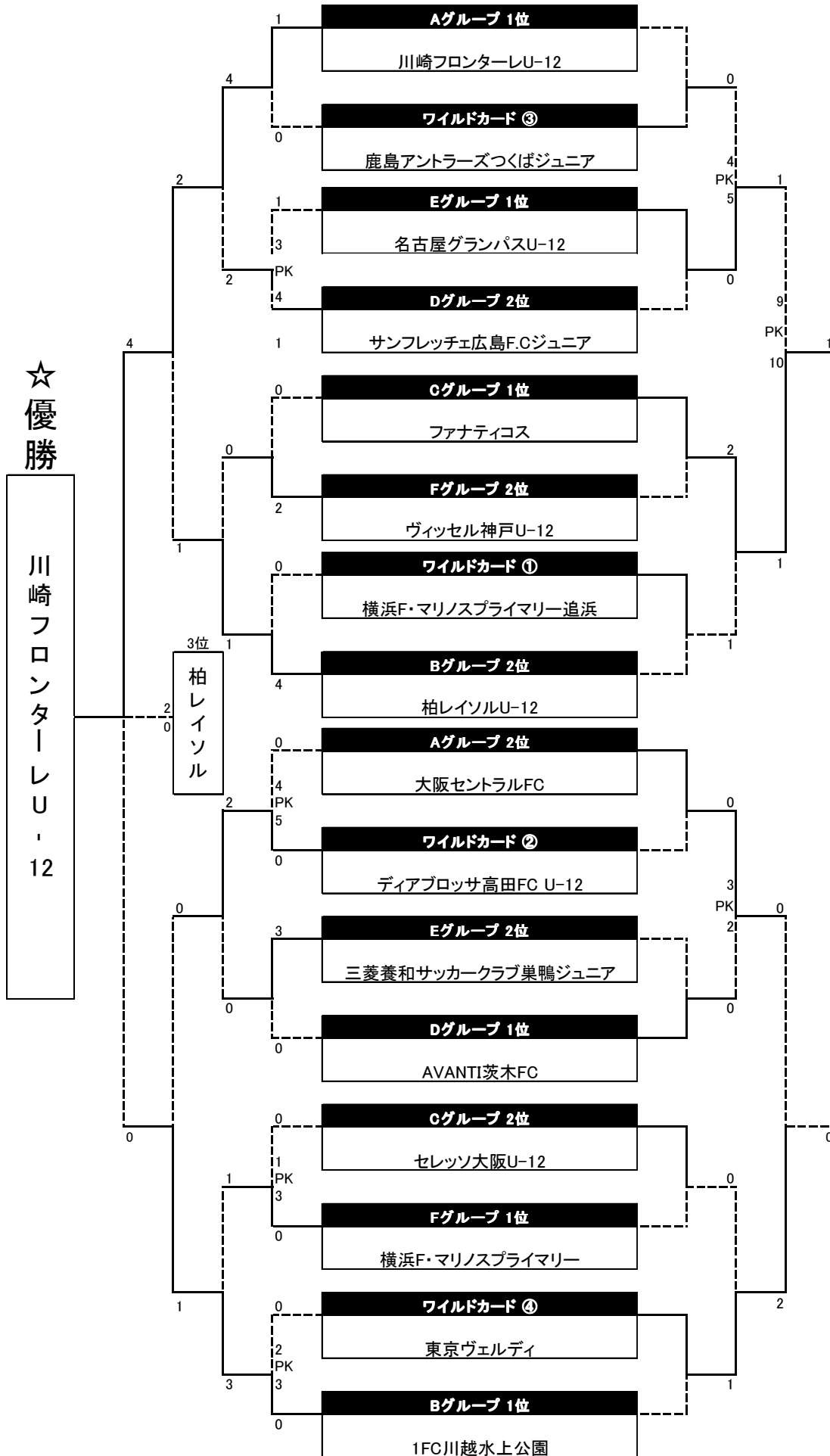
- 最終順位：優勝 川崎フロンターレ U-12
2位 1FC 川越水上公園
3位 柏レイソル U-12
4位 ディアブロッサ高田 FCU-12
5位 ヴィッセル神戸 U-12
6位 三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニア
7位 サンフレッチェ広島 F.C ジュニア
横浜 F・マリノスプライマリー
9位 ファナティコス
10位 東京ヴェルディ
11位 名古屋グランパス U12
12位 大阪セントラル FC
13位 横浜 F・マリノスプライマリー追浜
セレッソ大阪 U-12
15位 鹿島アントラーズつくばジュニア
AVANTI 茨木 FC

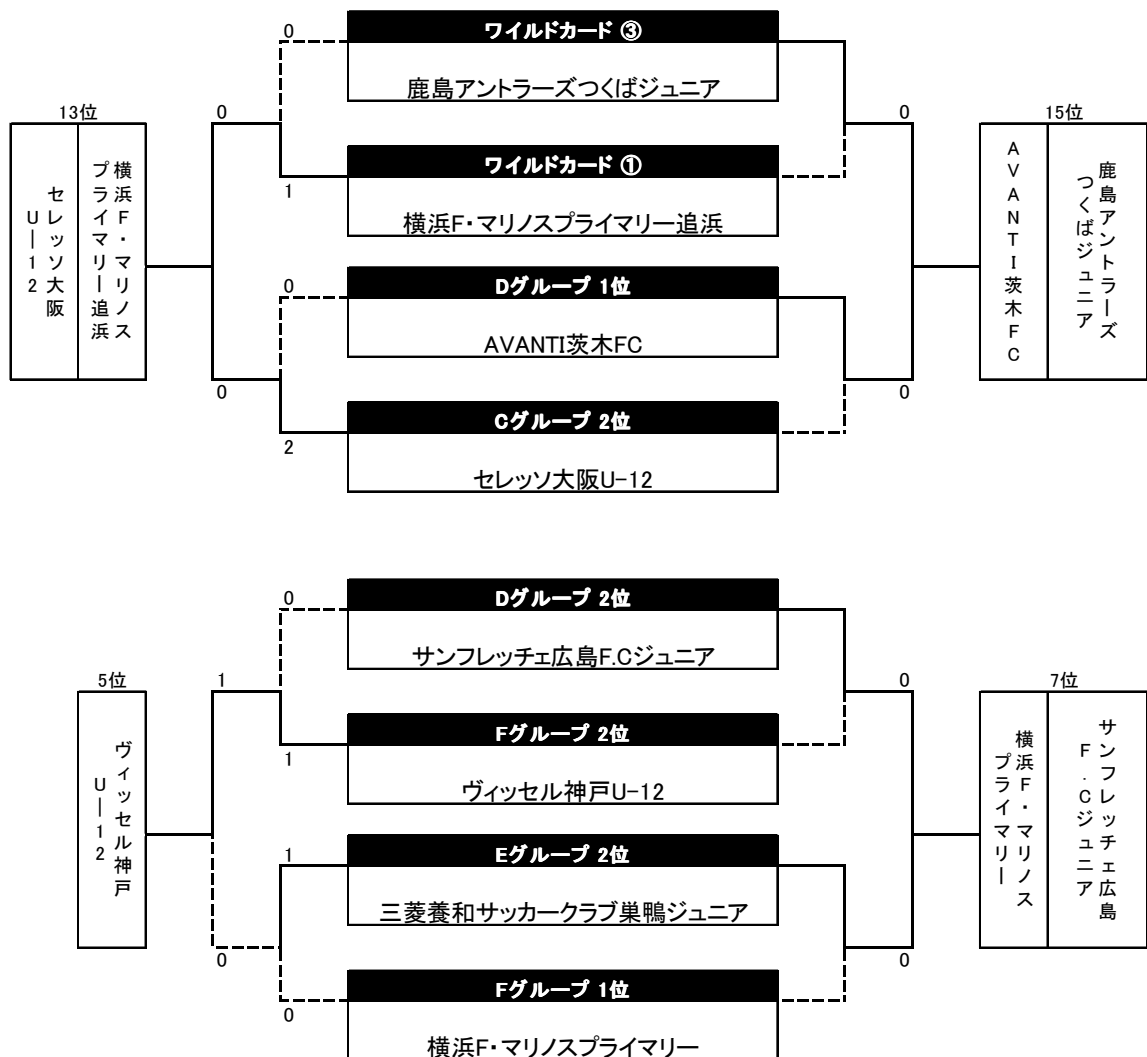
- 個人賞：・MVP 大島龍斗(1FC 川越水上公園)
・得点王 高橋真(川崎フロンターレ U-12) 9得点
・MIP 柴崎耀(横浜 F・マリノスプライマリー追浜)
五十棲斗真(名東クラブ)
・ベスト DF 賞 岡村陸玖(1FC 川越水上公園)
・ベストイナズマイレブン賞 久保拓海(鹿島アントラーズつくばジュニア)
大関誉文(ディアブロッサ高田 FC U-12)
篁樹生(大宮アルディージャ ジュニア)
浅井龍臣(SALFUS oRs)
長部隆世(ファナティコス)
高橋真(川崎フロンターレ U-12)
村田聖樹(川崎フロンターレ U-12)
大島龍斗(1FC 川越水上公園)
河田稜太(東京ヴェルディ)
宮崎鴻(三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニア)
岡本宗馬(柏レイソル U-12)

グループリーグ

A	チーム名	川崎フロンターレ	大阪セントラルFC	コンサドーレ札幌	FC豊橋リトルJセレソン	ベガルタ仙台	勝分敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
A 1	川崎フロンターレU-12(神奈川県)		0 △ 0	2 ○ 1	6 ○ 0	1 ○ 0	3 勝 1 分 0 敗	10	9	1	+8	1
A 2	大阪セントラルFC(大阪府)	0 △ 0		3 ○ 0	4 ○ 0	1 ○ 0	3 勝 1 分 0 敗	10	8	0	+8	2
A 3	コンサドーレ札幌U-12(北海道)	1 ● 2	0 ● 3		0 △ 0	3 ○ 1	1 勝 1 分 2 敗	4	4	6	-2	3
A 4	FC豊橋リトルJセレソン(愛知県)	0 ● 6	0 ● 4	0 △ 0		0 ● 5	0 勝 1 分 3 敗	1	0	15	-15	5
A 5	ベガルタ仙台ジュニア(宮城県)	0 ● 1	0 ● 1	1 ● 3	5 ○ 0		勝 分 敗	3	6	4	+2	4
B	チーム名	ヴァンフォーレ甲府	ディアブロッサ高田FC	柏レイソル	1FC川越水上公園	水戸ホーリーホック	勝分敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
B 1	ヴァンフォーレ甲府U-12(山梨県)		0 ● 3	0 ● 6	0 ● 1	3 ○ 1	1 勝 0 分 3 敗	3	3	11	-8	4
B 2	ディアブロッサ高田FC U-12(奈良県)	3 ○ 0		0 △ 0	0 ● 1	2 ○ 0	2 勝 1 分 1 敗	7	5	1	+4	3
B 3	柏レイソルU-12(千葉県)	6 ○ 0	0 △ 0		0 △ 0	7 ○ 0	2 勝 2 分 0 敗	8	13	0	+13	2
B 4	1FC川越水上公園(埼玉県)	1 ○ 0	1 ○ 0	0 △ 0		4 ○ 0	3 勝 1 分 0 敗	10	6	0	+6	1
B 5	FC水戸ホーリーホックジュニア(茨城県)	1 ● 3	0 ● 2	0 ● 7	0 ● 4		0 勝 0 分 4 敗	0	1	16	-15	5
C	チーム名	大宮アルディージャ	京都長岡京SS	鹿島アントラーズつくば	ファナティコス	セレッソ大阪	勝分敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
C 1	大宮アルディージャジュニア(埼玉県)		2 ○ 0	1 ● 2	0 ● 1	0 ● 1	1 勝 0 分 3 敗	3	3	4	-1	4
C 2	京都長岡京サッカースポーツ少年団(京都府)	0 ● 2		0 ● 1	1 ● 2	0 ● 3	0 勝 0 分 4 敗	0	1	8	-7	5
C 3	鹿島アントラーズつくばジュニア(茨城県)	2 ○ 1	1 ○ 0		0 △ 0	0 ● 2	2 勝 1 分 1 敗	7	3	3	0	3
C 4	ファナティコス(群馬県)	1 ○ 0	2 ○ 1	0 △ 0		1 ○ 0	3 勝 1 分 0 敗	10	4	1	+3	1
C 5	セレッソ大阪U-12(大阪府)	1 ○ 0	3 ○ 0	2 ○ 0	0 ● 1		3 勝 0 分 1 敗	9	6	1	+5	2
D	チーム名	アルビレックス新潟	AVANTI茨木FC	サンフレッチェ広島	名東クラブ	東京ヴェルディ	勝分敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
D 1	アルビレックス新潟ジュニア(新潟県)		0 ● 1	0 ● 1	0 △ 0	0 ● 1	0 勝 1 分 3 敗	1	0	3	-3	5
D 2	AVANTI茨木FC(大阪府)	1 ○ 0		0 △ 0	1 ○ 0	1 ○ 0	3 勝 1 分 0 敗	10	3	0	+3	1
D 3	サンフレッチェ広島FCジュニア(広島県)	1 ○ 0	0 △ 0		0 △ 0	3 ○ 2	2 勝 2 分 0 敗	8	4	2	+2	2
D 4	名東クラブ(愛知県)	0 △ 0	0 ● 1	0 △ 0		0 ● 2	0 勝 2 分 0 敗	2	0	3	-3	4
D 5	東京ヴェルディ(東京都)	1 ○ 0	0 ● 1	3 ● 2	2 ○ 0		2 勝 0 分 2 敗	6	6	3	+3	3
E	チーム名	ザスパ草津	SALFUS oRs	名古屋グランパス	三菱養和SC巣鴨	横浜F・マリノス追浜	勝分敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
E 1	ザスパ草津U-12(群馬県)		0 △ 0	0 ● 2	0 ● 3	0 ● 8	0 勝 1 分 3 敗	1	0	13	-13	5
E 2	SALFUS oRs(静岡県)	0 △ 0		1 ● 4	0 ● 2	0 ● 1	0 勝 1 分 3 敗	1	1	7	-6	4
E 3	名古屋グランパスU12(愛知県)	2 ○ 0	4 ○ 1		2 ○ 0	0 △ 0	3 勝 1 分 0 敗	10	8	1	+7	1
E 4	三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニア(東京都)	3 ○ 0	2 ○ 0	0 ● 2		3 ○ 0	3 勝 0 分 1 敗	9	8	2	+6	2
E 5	横浜F・マリノスプライマリー追浜(神奈川県)	8 ○ 0	1 ○ 0	0 △ 0	0 ● 3		2 勝 1 分 1 敗	7	9	3	+6	3
F	チーム名	ヴィッセル神戸	東海スポーツ	鹿島アントラーズ	新座片山FC	横浜F・マリノス	勝分敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
F 1	ヴィッセル神戸U-12(兵庫県)		1 △ 1	1 ○ 0	1 ○ 0	0 ● 1	2 勝 1 分 1 敗	7	3	2	0	2
F 2	東海スポーツ(愛知県)	1 △ 1		0 ● 3	0 ● 3	0 △ 0	0 勝 2 分 2 敗	1	1	7	-6	5
F 3	鹿島アントラーズジュニア(茨城県)	0 ● 1	3 ○ 0		0 △ 0	0 ● 2	1 勝 1 分 2 敗	4	3	3	0	3
F 4	新座片山FC少年団(埼玉県)	0 ● 1	3 ○ 0	0 △ 0		0 ● 2	1 勝 1 分 2 敗	4	3	3	0	4
F 5	横浜F・マリノスプライマリー(神奈川県)	1 ○ 0	0 △ 0	2 ○ 0	2 ○ 0		3 勝 1 分 0 敗	13	5	0	+5	1

※赤字チーム：ベスト 16 進出





最終順位

優勝
川崎フロンターレU-12

3位
柏レイソルU-12

5位
ヴィッセル神戸U-12

7位
サンフレッチェ広島F.Cジュニア

9位
ファナティコス

11位
名古屋グランパスU12

13位
横浜F・マリノスプライマリー追浜

15位
鹿島アントラーズつくばジュニア

2位
1FC川越水上公園

4位
ディアブロッサ高田FCU-12

6位
三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニア

7位
横浜F・マリノスプライマリー

10位
東京ヴェルディ

12位
大阪セントラルFC

13位
セレッソ大阪U-12

15位
AVANTI茨木FC

フレンドリーマッチ試合結果

	ベガルタ仙台 ジュニア	大宮アルディー ジャジュニア	SALFUS oRs
鹿島アント ラーズジュニ ア	1 ○ 0	0 ● 1	1 ○ 0

	ヴァンフォーレ甲 府U-12	名東クラブ	新座片山FC少 年団
コンサドーレ 札幌U-12	2 ○ 1	0 △ 0	0 ● 2

	鹿島アントラ ーズジュニア	ザスパ草津U- 12	東海スポーツ
ベガルタ仙台 ジュニア	0 ● 1	0 △ 0	2 ○ 0

	大宮アルディー ジャジュニア	SALFUS oRs	FC水戸ホーリー ホックジュニア
FC豊橋リトル Jセレソン	0 ● 3	0 △ 0	2 ○ 0

	コンサドーレ札 幌U-12	東海スポーツ	ザスパ草津U- 12
ヴァンフォーレ 甲府U-12	1 ● 2	1 ○ 0	1 ○ 0

	名東クラブ	新座片山FC少 年団	FC豊橋リトルJ セレソン
FC水戸ホー リーホック ジュニア	1 ○ 0	0 ● 4	0 ● 2

	FC豊橋リトルJ セレソン	鹿島アントラ ーズジュニア	アルビレックス 新潟ジュニア
大宮アルディー ジャジュニア	3 ○ 0	1 ○ 0	1 △ 1

	SALFUS oRs	アルビレックス 新潟ジュニア	名東クラブ
京都長岡京サッ カースポーツ 少年団	0 ● 2	0 △ 0	0 △ 0

	FC水戸ホーリー ホックジュニア	コンサドーレ札 幌U-12	京都長岡京サッ カースポーツ少 年団
名東クラブ	0 ● 1	0 △ 0	0 △ 0

	新座片山FC少 年団	京都長岡京サッ カースポーツ少 年団	大宮アルディー ジャジュニア
アルビレックス 新潟ジュニア	0 ● 1	0 △ 0	1 △ 1

	京都長岡京サッ カースポーツ少 年団	FC豊橋リトルJ セレソン	鹿島アントラ ーズジュニア
SALFUS oRs	2 ○ 0	0 △ 0	0 ● 1

	東海スポーツ	ベガルタ仙台 ジュニア	ヴァンフォーレ甲 府U-12
ザスパ草津 U-12	0 ● 1	0 △ 0	0 ● 1

	アルビレックス 新潟ジュニア	FC水戸ホーリー ホックジュニア	コンサドーレ札 幌U-12
新座片山FC 少年団	1 ○ 0	4 ○ 0	2 ○ 0

	ザスパ草津U- 12	ヴァンフォーレ甲 府U-12	ベガルタ仙台 ジュニア
東海スポーツ	1 ○ 0	0 ● 1	0 ● 2

ダノンネーションズカップについて

ダノングループが2000年から開催しているU-12世代のサッカー世界大会であり、元フランス代表のジダン氏が世界大会のアンバサダーを務めています。現在は世界40カ国で予選を行い、毎年250万人の少年・少女が参加しています。2011年の日本大会は、神奈川・名古屋・大阪の3カ所で予選を行い、10月7～9日スペイン・マドリードで行われる第12回世界大会に出場する日本の代表チームを決定します。世界大会では40ヶ国を代表するチームが参加し、グループリーグを経て、決勝戦は10月9日にレアル・マドリーの本拠地であるサンチャゴ・ベルナベウスタジアムで開催される予定です。

◆日本大会ホームページ (<http://www.danonecup.jp>)

◆世界大会ホームページ (<http://www.danonenationscup.com/en>) ※英語・フランス語・スペイン語のみ